

## 履歴書・教育研究業績書記入要領

### 1. 履歴書

(MicrosoftExcel で作成しております。枠のズレ等の様式改変はしないでください)

【共通事項】：①数字はアラビア数字を使用してください。

②◎印のところは、○で囲んでください。

【1】氏 名・・・戸籍名を記入してください。

【2】生年月日・年齢・・・和暦で記入してください。(昭和・平成)

年齢は記入時の満年齢を記入してください。

【3】現住所・・・住民票住所を記入してください。

※都道府県名から番地、アパート名、部屋番号まで正確に記入してください。

【4】居 所・・・現在お住まいの住所を記入してください。

※都道府県から番地、アパート名、部屋番号まで正確に記入してください。

※現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください。

【5】連絡先・・・現在の勤務先、実家など上記住所以外に連絡の取れる場所があれば記入してください。

※上記住所と同じ場合は、「同上」と記入してください。

【6】学 歴・・・義務教育の最終学校(中学)から順に記載してください。

在学期間、学校・学部・学科・専攻名、正規の修学年限、課程、修学区分にそれぞれ記入および○をしてください。

【7】職 歴・・・現在までの職歴を記入してください。

所属・職名・地位等も明記してください。

各職歴の在職期間が明確になるように記入してください。

(現職については「現在に至る」と記入してください。

大学教員の職歴をお持ちの方は、主な担当科目を( )で付記してください。

大学院の職歴をお持ちの方は、○合、M合等を付記してください

(文部科学省か大学内審査かも含めて)。

#### 学歴・職歴欄の記入上の注意点

大学の別科、専攻科、聴講生等 ⇒ 「学歴」欄へ記入

研 究 生 ⇒ 「職歴」欄へ記入

【8】学 位・・・学位・授与者を記入してください。

※記入例：平成3年以降に授与された博士の学位は、博士(○学)

平成3年より前に授与された博士の学位は、○学博士

と記入してください。

【9】資格・免許・・・教職免許などの国家資格等の資格に関する事項を記入してください。

免許番号が付与される資格・免許については、その番号を種別のNo.欄に必ず記入してください。

授与者についても必ず記入してください。

【10】賞 罰・・・特記事項がない場合は「なし」と記入してください。

【11】所属学会・・・主な所属学会を4つ記入してください。学会名・役職名は正確に記入してください。

※ 学会名・役職名の後、( )内に(～○○年○月○日)と退会日を記入してください。ただし、現在に所属中のものについては、(現在に至る)とご記入ください。

## 2. 教育研究業績

(MicrosoftExcel で作成しております。枠のズレ等の様式改変はしないでください)

- 【共通事項】：①自分の名前にアンダーラインを付ける。  
②著者・論文等の名称は、和文論文は和文で、欧文論文は欧文で記載する。  
③主要論文数編に、◎印をつけること。  
④西暦で古いものから順に記入してください。
- 【提出方法】：①表紙 ②教育研究業績集計表 ③教育研究業績書（教育・職務実績）  
④教育研究業績書（著書・学術雑誌） ⑤教育研究業績書（口頭発表・報告・その他）の順にまとめて左上をホッチキスでとめてご提出ください。

### 『教育研究業績集計表』

次の区分に従って業績を分類してください。

#### 〔著 書〕：

著書については、専門書および大学の教科書（ISBNコードのある著書）として刊行されたものであって、それらを自著・共著・分担執筆・監修に分類して記入してください。  
また、翻訳とは、専門学術書の翻訳、専門分野の研究対象である著作の翻訳・翻刻であって、それらを全訳・共訳に分類して記入してください。

#### 〔論文(A) 国外の学術雑誌等〕：

査読ありのもので、日本国内外における学術団体刊行の外国語の学術誌・学会機関紙等に「学術論文」として発表したものを分類に従って記入してください。

#### 〔論文(A) 国内の学術雑誌等〕：

査読ありのもので、日本国内における学術団体刊行の和文の学術誌・学会機関紙等に「学術論文」として発表したものを分類に従って記入してください。

#### 〔論文(B) 学外紀要等〕：

近畿大学以外の大学の紀要等に論文および査読のあるプロシーディングとして掲載されたものを分類に従って記入してください。

#### 〔論文(B) 学内紀要等〕：

近畿大学内（学部・研究所等の別は問わない）の紀要に論文として掲載されたものを分類に従って記入してください。

#### 〔(A)(B)以外の雑誌 新聞等〕：

上記、論文(A)・論文(B)以外の査読のない論文や雑誌、新聞等に発表・掲載されたものを分類に従って記入してください。

#### 〔口頭発表 国外の学会等〕：

日本国内外の学会における口頭・ポスターおよび要旨発表、講演等を分類に従って記入してください。ただし、査読のあるプロシーディングを論文(B)に含めた場合は、数に含めないでください。

#### 〔口頭発表 国内の学会等〕

日本国内の学会における口頭・ポスターおよび要旨発表、講演等を分類に従って記入してください。ただし、査読のあるプロシーディングを論文(B)に含めた場合は、数に含めないでください。

## 『教育研究業績書（教育・職務実績）』

「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄については、教育業績・管理運営活動・社会活動の観点から、次の要領で記入してください。

- 【1】「事項」の項には、各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。
- 【2】「年月日」の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。
- 【3】「概要」の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

### 【4】教育上の能力に関する事項」の例

#### ア 「1 教育方法の実践例」について

- ・授業外における学習を促進する取り組み、授業内容のインターネット上での公開等
- ・司法研修所等の教育機関における教育経験
- ・課外授業（資格試験対策講座、サマースクールなどカリキュラム外講義）の実施
- ・授業改善方法などに関する寄稿（教育ジャーナル等に掲載）、実践報告、提案と実行
- ・学内での公開授業（Open Class Weeks）の聴講、公開授業のリフレクションペーパー作成、授業アンケートのリフレクションペーパー作成、学内外FD研究集会への参加・公聴（最近3年間）
- ・複数教員で担当する演習・実験等の1周当たりの担当コマ数（最近3年間）  
（単独講義科目および卒検・院生指導コマ数を除く）  
（助手・助教の場合は、卒研指導補助コマ数を含む）

#### イ 「2 作成した教科書、教材」の例

- ・授業や研修指導等で使用する著書、教材、授業資料、レジュメ等

#### ウ 「3 教育上の能力に関する大学等の評価」

- ・採用決定の際等における評価内容
- ・各大学における自己点検・評価での評価結果
- ・学生による授業評価を受けた場合の評価結果の概要と総合評価値  
（小数点第2位を切り上げ、単独担当講義科目の平均値（最近3年間の平均）
- ・教員による相互評価等の結果

#### エ 「4 実務の経験を有する者についての特記事項」の例

- ・大学から受け入れた実習生等に対する指導
- ・大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等

#### オ 「5 その他」

- ・大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等
- ・指導学生（学部生、院生）の受賞（学協会における受賞（学会賞、優秀発表賞など）
- ・その他、第三者から見て明らかに評価できるもの

【5】「職務上の実績に関する事項」の例

ア 「1 資格、免許」

- ・医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格で担当予定授業科目に関連するもの

イ 「2 特許等」

- ・出願した特許、実用新案等。概要欄には公開状況や権利化された結果（出願番号（登録番号）、名称等）について記載してください。また、発明者としての寄与率を必ず記載してください。

ウ 「3 実務の経験を有する者についての特記事項」

- ・大学との共同研究
- ・訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績
- ・研究会・ワークショップ等での報告や症例発表
- ・調査研究・留学・海外事情調査等
- ・国、県、市、町などその他公共機関の審議会・専門委員
- ・学協会（文部省登録学術団体）の会長、理事、評議委員、幹事、監事、各種委員
- ・学術雑誌の編集委員、査読者
- ・学会等の表彰
- ・外部競争的資金（科学研究費、省庁、公共団体、財団等）の獲得
- ・学会・シンポジウムの組織運営

エ 「4 その他」

- ・職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等
- ・学内・企業内の常設委員会の委員長・副委員長・委員
- ・オープンキャンパス時のブース担当、模擬講義、実験・体験実習、研究室・実験室公開など
- ・高大連携体験実習、出張講義（小中高主催、大学・教育団体主催）、研究室・実験室公開、大学公開講座講師
- ・大学入試出題委員
- ・就職支援活動（就職室と連携した活動等）
- ・同窓会活動（大学の同窓会及びOB・OG会の役員、幹事等）
- ・その他、第三者が見て明らかに評価できるもの

- 資格の証明書、雇用者や各種団体からの表彰・推薦文書等を必要に応じて添付してください。

### 『研究業績書（著書・学術雑誌）』

『教育研究業績集計表』の〔著書〕・〔論文(A) 国外の学術雑誌等〕〔論文(A) 国内の学術雑誌等〕〔論文(B) 学外紀要等〕〔論文(B) 学内紀要等〕で分類した数字と一致するように記入例に従って記入してください。

### 『研究業績書（口頭発表・報告・その他）』

『教育研究業績集計表』の〔(A)(B)以外の雑誌 新聞等〕〔口頭発表 国外の学会等〕で分類した数字と一致するように記入例に従って記入してください。

以 上